

参 考 资 料

橋本市男女共同参画に関する市民意識・実態調査 自由記述式回答結果

大分類	通番	内 容
意識	1	うわべだけに捉われず内容の充実した男女共同参画社会に実現すれば、素晴らしい社会になるのではないのでしょうか。1人1人の心の持ち方、考え方が重要だと思う。積極的に前に出る事も…でしゃばるのではなく。
	2	すべて平等とは一律にではなくて、女性は男性に比べて身体的なハンディがあるのを認め、それぞれの能力を生かした生活が出来るようにしていくのがよいと思います。
	3	それも大事ですが、男女の違いはあります。上か下かの違いではありません。極端に違いをなくそうとするのはやめて下さい。
	4	平等にというのに加えて、男性・女性のそれぞれの良いところを生かしてゆけたらいいと思います。
	5	まず、学校教育で子供の頃に導いていく必要があると思います（我が家の子供は、橋本の学校に通学しなかった為、よく分かりませんが…）。
	6	まだ若いからとか、女だからといった昔の考え方に習慣が残っているところがあると思います。産休・育休については女性は休み易くなっていると思いますが、介護休暇については、男女共ほとんどの人が取りたくても取れていないのが現実だと思います。これからますます高齢化が進んでいきます。取得し易い環境にしてほしいと思います。
	7	一概に男女平等といっても、女性の特性・男性の特性というものもあり、体力の差等も大きく違うこともあるので、何でもかんでも平等とはいかないと思う。それぞれの個性や能力が尊重され、いきいきと生きることが出来る社会…理想です。早くそんな社会になればよいですね。
	8	何でも「男女平等」というのではなく、元々別である。「男」「女」という性別の違いをハッキリと認識し、それぞれの特徴を發揮できる場や、方法を提案していく事が男女共同参画社会の実現につながると考えます。
	9	学校教育の中では男女平等であるのに、社会に出たとたん、男性優位の現象が出る。何故男は清掃をしない。コップを洗わない。何故女は男につくす？どちらも人として相手を尊重し、自分のできる事、すべき事をすれば良いのに！！と思う。できない事は互いに助け合えばよいのだから。現実として女性には、家事・育児・子育て・介護・更年期と継続して仕事をし続けるには、肉体的・精神的な課題があり続ける。これらを分担しないしは、許容できる社会が実現しないと、真の女性の社会参加はなされないと思うし、経済力（収入）なしには、自立した関係を築くのは難しいのではないかと考える。
	10	基本は家庭生活にある、子供の時からの教育が大切である。
	11	基本的には役割は各家庭、各自決めているところがありますが、昨今、社会通念も変わりつつあり、ずい分女性の方が強くたくましく（身心共に）感じます。男、女と区別なく頑張っていける職場、本来の雇用（派遣やパートではなく）を増やしてほしいです。自然に生活が豊かに戻るのではと考えます。
	12	啓発運動、講演 e t c. 特に60代～70代の男性がターゲットかなと思っています！腰が重い男性ばかり目につきます。どんどん引っ張り出していきたい！
	13	県外から来たため橋本市の男女平等度に対しては相当遅れていると思っています。人の入れかわりが少ない。新しい情報が入りにくいいため人間関係も固定化されているように感じます。ママ仲間間でもあきらかにDVまたお姑さんから“嫁”としての役割分担を押しつけられ困っている人もかなりいます。このままでは橋本市にいたくなくなるし、子育ての環境として危機感を持っています。保育園でもいたる所で、“男女”の壁があります。「女の子だから…男の子だから…」という大人のことは、知らず知らずのうちに子供に浸透していきます。市の男女平等参画推進委員立候補も考えましたが、仕事に追われ断念しました。できれば、簡単でもいいので公民館の一角などに女性センターを設置してもらえるとうれしいです（→ちょこちょこ出入りができるように…）。でもそこには願わくばジェンダー、DVなどに

大分類	通番	内 容
意識		きちんと理解があり、相談業務の経験豊かな相談員を一人でもいいからつけてほしい。窓口でより失望した知人を（県外含めて）何人も知っています。橋本市の人口減少を食い止め、町おこしにも“男女平等”は大きく貢献すると思います。それには“男女平等”になると何がいいのか分かりやすいイラスト付きのブックレットe t cを配布するのはどうでしょうか。今までのように、上から「～あるべきです」というのではなく、住民の今の現状の問題点…例えば「お母さんばかり料理をするのはなぜ?」とか「お姑さんに～と言われたら」とか。目線にあったものを…。まずは「おかしい!」と感じている（理不尽な思いを体感している）若い女性、ママさん達の意識改革が重要だと考えています。これから期待しています!!!
	14	考え方を变える意志が本人たちの中になければ、啓発や推進を行っても実際に地域社会で実践されることはないと思います。表面的な啓発や推進活動なら必要ないです。本当に実現される実現するなら、法律を変えるしかないと思います。行政が地域住民に、もっと親密に関わっていくべきだと思います。
	15	今となっては思い出したくもない色々な事がありました。仕事の場に於いては当時の職場としては優遇されていた方だとは思いますが。が家庭生活に於いては現在のように「嫌だと思えば別れたら良い」というような社会ではなかった為、辛抱に次ぐ辛抱の生活を送って来て現在もなお男は上という考えの夫の元で暮しています。今さら共同参画社会とは縁のないことです。
	16	私の回わりには夫婦で話す機会や遊ぶ機会を作っています。男性も女性も一緒に何かをする事で、お互いの理解が深まってくると思います。共通の趣味や勉強、娯楽も含めて理解し合える場を作る事。
	17	私は昭和23年生まれで丁度この年齢の者は、男女の差別を排除していて、この教育が他の年齢の方よりしっかりなされていたようです。従って当然のように女子も勉強をし、自立する方向で学校生活を送りました。その後も夫婦生活、職場でもそれが守られる傾向が強かったですが、その後昭和26～以降ある時期迄、保守的な学校教育がなされたのか、今の親世代の人達（40～60位迄）は、自ら男女平等を放棄しているように感じられる事があります。ですから、小学校から学校教育は、男女共同参画社会を実現する上で最も重要なポイントだと思います
	18	私も、個性や能力が尊重される社会を実現することを望みます。
	19	私達のように戦前に生まれた人は、今の子供達についてはわかりにくいところがある。私達の時代は、男をたてていたが平等という事がこんなに言われるようになって時代の変わりをつくづく思います。もう少し今の親は、子供をしっかり教育してほしい。自分の事しか考えない片寄った親のように思う。
	20	主人は今でも「女はこうあるべきだと言います」。主人とは七才の年齢差があり、私は言います。「私は戦後の教育を受けました、男女は平等だ」とだから学校で地域で平等教育が必要だと思います。
	21	女性の意見をとり入れる男性の意識が必要となる。男女共同参画社会の実現は、昔気質の思いやりのない人がいる限り出来ない。政治に携わる議員（男性）を、もっと指導していく人を育成する必要があるように思う。
	22	女性も男性も、それぞれの個性や能力を尊重していくのには、少しの事でも感謝の気持ちを持って事にあたっていく事が大切ではありませんか。不足不足に思っている人は、少しの事でも悪いように解釈をして、いつも怒りを露にしている。自分だけの事を思っているからでしょう。社会に感謝し、先祖に感謝、廻りの方に感謝、物品にも感謝、すべての物に感謝をしていく事によって心が豊かになっていきます。よき社会に幸せあらん事を願います。ぼーとした目になりました。目が悪くなりそう。2、3日前頃よりおかしくなりました。11月29日。
	23	小さいころからの教育が必要だと思う。
	24	小さい時から、差別について教育する事が大切。老人をいたわり親切にする事で、男女共同参画社会が実現していくと思います。
	25	職場において、上司の研修も必要（仕事はもちろんですが、人間性も大事）。部下を平等に見て指導してもらいたい。仕事を的確に行っているか、見極めが大事だと思います（部下について）。実際、現在の社会では…。

大分類	通番	内 容
意識	26	人間は法の下には平等でしょうが現実には不平等です。21世紀は女性の時代といわれていますが、女性の地位向上をもっと広く活用できるよう光をあて、また健常者と障害者の差別は今も根強く残っています。明日に喜びを取っておくのはよそう。今日一日を楽しく全力で過ごしていこう。
	27	性別・年齢に関係なく、自分の回りにいる人に対して、いつも尊敬の気持ちを持ち感謝する事を忘れず、相手に対し知り合った縁を大切に生活していくと、変わっていくのでは。大人も子供の前で、この様な考えを持って過ごしていきたい…。
	28	性別の違いは、体の違いだけではなく、考え方や性格、行動にも影響を与えることは脳科学においても認められているものであり、それらも考慮した上での平等を考えなければ真の平等などありえない。いたずらに平等を押しつけるのも、個人の権利の侵害であることも考慮するべきだ。
	29	昔の考え方の親（50～60才代）が多いのか、周りにはやはり「男が仕事、女が家庭」という考えのダンナ様は多くいます。
	30	全て男女を問わず自由競争の中で勝ち上がるべきで、男だから、女だからと言った考えを持たず実力主義で推進すべきである。その為には、人として履行すべき権利と義務を果たすことが重要である。また、日本文化として残すべき伝統もあるので表面的な男女平等を唱えるだけでなく、真価を問いてあらゆる政策をしていかなければならない。
	31	男だからとか女だから一と、くくるべきではなく、その個人の人格を認めて生きていけるといいのでは？どんなに育て方を変えても、できる事とできない事があり、型にはめて育てるのは間違っているのでは？どう教えていくか？ではなく、選択肢を増やしてくれるといいです。
	32	男には男の特性、女には女の特性がある。何でもかんでも平等にしなければいけないというのは無理があるし、逆差別にもつながると思います。それぞれの良さがあるのですから。それをふまえて男女平等の教育をして欲しいものです。へたな平等教育に危うさをおぼえます。
	33	男女という言葉を使うこと事態が間違っている。個人差や性別差における能力の違いは絶対存在するので、すべてにおいて平等というのはいりえない。だから個人の能力を尊重した地域や職場等の環境を整えるべきです。そのためには、小学校・中学校のころからの教育が必要だと思います。10年後・20年後先の未来を考えた環境作りをしていくべきである。今のままでは日本の日本人の未来はない世界にいくつぶされる国になるだけだ！！生き残るためには力をつけなければならない。そのためのしっかりとした教育をしていくべき。
	34	男女とも、個性や能力を尊重するという事は、社会進出も男女共選べるべきである。どちらかが家庭に入って家事に専念するという選択肢を選ぶ事もできるように、一人の収入で家庭を支えられるよう一人一人の収入を上げる事も考えて欲しい。
	35	男女にとらわれず、その時できる人がやればよいと思います。
	36	男女にはそれぞれ役割があるように思います。家庭で話し合って役割分担をする事はとてもいい事だと思います。女性が働きやすいように保育所・学童などの充実、安心して社会に出る事が出来るように環境を整えてあげてほしいです。私の経験から楽しく仕事が出来たのは家族の協力があっての事で家庭が一番でした。
	37	男女の特性を生かした社会にするのが望ましい。
	38	男女共に役割分担という責任があり、それを互いに認め合い、感謝するという気持ちを現わすことが大切なのではと思います。
	39	男女共同参画社会という言葉が出る事が、まだまだ役割分担が決められているように感じます。その言葉がなくなる事が大事だと思います。市だけの動きではなく、県や国までが、この事に目を向け改善して行ってほしいと思います。
40	男女共同参画社会の概念や理想像をもっと具体的に学習できる機会があればいい。なお、学習の場ではできる限り平易な言葉で説明されなければ余計にわかりにくいものにする。	
41	男女共同参画社会を実現するために男女それぞれ体の違いがあり、それを思いやる心を学校でも育ててほしいと思います。	

大分類	通番	内 容
意識	42	男女平等であるべきだとは思いますが、身体づくりなど体力的にも違うところはあるので、区別はするべきだと思う。男女平等を言い過ぎると、女性であるべき本来の姿も少なくなるのではと思います。しかし、車両を区別する女性専用列車など、過度にするのは逆に女性に対する差別なのではと感じます。保育施設の充実と本当に保育が必要な家庭なのか、役所でもっとチェックすべき。学童保育の充実→もっと市が直接運営すべき（委託でも良いが）。
	43	男女平等と言っても、男にしか出来ない事、女だから出来る事、した方がいい事もあります。何でもかんでも平等と言うのはきらいです。
	44	男性、女性各々、個性、能力を出し合って協力していく事が望ましいのだから、誰も皆「男女平等」と口にする事はやめよう運動が有ると良い。「男女、個性、能力の尊重・協力」が良いと思います。男性、女性は同じでは有りません。根本が違うと思う。平等とは無理です。男性も女性も能力の有る人が評価されると良い。
	45	男性ももっと積極的に子育てに参加できるよう、社会を変えていかなければ、だめだと思う。男性・女性は全く同じではないが、社会・家庭での地位と言うか、位置づけは男女とも同じでないといけないと思う。DVとかセクハラは、男性が上と言う意識からくるもので、子供の時からきちんと教育して、そう言う考え方はなくしていかなければいけないと思う。
	46	男性女性の性別が違う、体力や体のづくりも違うので、それぞれできる事、できない事があるのは仕方がない。その違いの中で、お互いを認め合いながら各立場を理解し合い、協力してゆくべきと考える。（例えば、男性は子供を生む事はできないが、子供を育児する事はできる。食事も家事もする事はできる。）
	47	年配の人の固定的な概念が変わらないので、難しいと思う。考え方が古い。その人達に育てられた人も、男尊の考えが根づくと思う。
	48	平等に取り組んだ上で、近づけるかもしれませんが、完全なる平等というのは、男性と女性ではやはり、生まれた時から体のづくりが違いますので、無理だと思います。
	49	豊かな男女共同参画の実現とあるが、人それぞれの生き方、過ごし方がある。最近では人間関係に関わりたくないとの風潮も見られるので、実現するには相当の長い時間がかかると思われる。
	50	問28の男女の地位の平等感という価値感には、間違っていると思います。本質的に男と女は違います。同じことはできません。その違いをふまえた上で、みんなそれぞれ個性や能力を出し合っていくべきだと思います。
	51	和歌山県は、田舎と言われて久しいですが、今発達しているIT活用もさる事ながら、まだまだ古い因習と共に、無駄に女性が異常に強い職場もあります。全てにおいて権力思考に流されがちな田舎独特な雰囲気もあり、外から来る人々を特異な目で見がちなのも否めないと思います。もっと田舎全体が、社会性を持たなければと思います。
	52	あまり無理をした男女平等といわなくても自然と女性が強くなって来ております。もうまもなく男女入れ変わります。私はそう信じています……。
	53	いくら社会の中で男女共同参画社会を実現する為に色々しても結局、個人の考えが変わらないので会社他では無理と思うし、特に小さい会社他では、いつまでも女だから…とか、男だからその仕事はしない…と言った無言の強制はきっと消えないと思うし、実際そうである…。
54	互いに人間として尊重できる社会にすべき。それが男性であれ女性であれ特に関係ない。男女共同参画社会と言うのは実現すべき事なのか。とりたてて重要視すべきなのか、全く疑問だ。男女差だけでなく社会は年齢者にも厳しく差別が存在している。男女差だけが問題ではない。	
55	今の時代、男・女として考えるのではなく、関係なく社会人として人間として考えるべきである。	
56	参考にならないと思いますが、特に努力しなくても男女共同参画は、昨今女性の進出、男性の退化が著しく、草食男子、肉食女子の増加により同位を越えて逆転も近いように思われます。これも今までの努力の結果といえそうかも知れませんが、このままにしておいても充分目的は達せられると考えます。早ばん、男子に肩入れ	

大分類	通番	内 容
意識		しないことには、逆転が社会問題化するのに近いように思われます。
	57	男女共同参画社会が良いのか悪いのかが、まだ解りません。昔ながらの男らしさ、女らしさが無くなるのは正直、寂しいです。仕事や社会参加などは、平等になれば良いと思います。
	58	男女共同参画社会について、男女お互いに責任を分かち合い、協力し合っていく事は大事であるが、男は男らしく、女は女らしくと社会生活していく上で守るべき領域があります。現在は、その事が分からない人が多くなっています。このような人々が多くなれば、社会生活や家庭生活は破綻してしまいます。
	59	男性は子供を産む事は出来ません。それは女性だけに与えられた特権です。それから考えると男女平等とはかなわない事です。女性ばかりがと思う事もあります、子供は母親との関係で大きく成長も変わると思います。周りや地域やと、何かに理由をつけ平等を訴えますが、まずは自分の家庭から見直し、子供のしつけをしなくてはいけないと思います。女性の仕事に関しては、周りの人の手を貸りないといけない事は多くさんあります。助けてほしいと、手を貸してほしいと頼めば、手を貸してくれる人は多くさんいると思うので、ご近所つきあい、親との関わりが大切です。それができない人にはやはり24時間365日の保育園があればと思います。福井県は日本一子育てのしやすい県です。足せば、子供が熱を出したら普通なら保育園にお迎えに行かないといけないのですが、福井県では病院の中の託児所で預かってくれるので安心だそうです。橋本市も、ムーミン谷でもそういった取り組みがありますが、病院ではない不安と普段から預けていない、場所的に遠いのが難点で実際、年間どれぐらいの人が利用しているのか私の周りでは聞いたことがありません。育児、介護が同じ所で行うことができれば、子供たちが年配の人と関わりが少なくなっているの思いやりや、人として大切なことを得ることができると思います。また、年配の人たちの役割ややる気なども向上されるのではと思います。保育園の先生、介護をする方はまだまだ女性が多く、大変な仕事にもかかわらず賃金が安いです。保育園を充実しなくては、若いお母さんは困ります。やはり土・日・祝の勤務をこなしていくには、保育園を充実してもらいたいです。55歳以上のヘルパー2級資格取得を橋本市が負担し行っている業務ですが、募集人数も集まっていないので、ムダな財源だと思います。それならもう少し若い世代にした方がいいのでは？介護現場は常に人手不足です。これからの若い世代の人たちに頑張ってってもらいたいです、研修なども土・日で行えるようにもってあげばどうでしょうか？介護は365日24時間です。
	60	男性らしさ（得意とすること、向き不向き）、女性らしさ（得意とすること、向き不向き）を忘れることなく、それぞれの得意分野を生かすことが大切だと思います。男性と女性は平等であるが、同じではないということを忘れてはいけないと思います。
	61	かたくなな地域性を広げるため、幅広いコミュニケーションを取ったり、教養の場を作ることで人間の幅を広げる。
	62	どんな事を望んでも、変わりはないでしょう。変わるわけがないと思う。
	63	市の乳がん検診車のレントゲン技師さんを、女性にさせていただく事は出来ないでしょうか？
	64	男女共同参画ジェンダーについて、男性側・女性側ともに極端な意見を持っている人々が意見をたたかわせていることが多いように思う。もっと、全体的に意見を出しあって理解しあえるような方法があればよいと思う。また、教育においても極端な男女平等教育の推進はかえって反発をまねくので十分考えて行うべきだと思う。
	65	男女共同参画社会が実現されたとして、何がどう今と変わるのか？女性にとっては体力的にも家庭生活においても、きついことをやらなければならないようになったら辛いのではないではないのでしょうか？何をやるにしても男女にかかわらず協力してやれば一番良いと思うのですが。
	66	年をとっているの、若い人の考えとちょっと違います。
67	理想ではあるが、生きていくためには、そんな贅沢は言うてはいられない。国がまだ豊かである証拠。平和ボケ。	

大分類	通番	内 容
意識	68	何事にも一生懸命にやる人を尊敬して前進のみだと思います。
エンパワ ーメント	69	男女共に一番大切なことの一つとしては、就労支援の充実を行政（国・地方）が真剣に実行することである。70才を過ぎた橋本市長のチェンジ！
	70	50歳代では、持病があっても誰の助けも受けることができない。年代は関係なく持病がある人に対して、定期的に無事であるかを確認しに来てもらいたい。
	71	みんな明るく楽しく生活出来るように、頑張ってください。せちがらいこの世の中を、みんなで元気よく暮していけるよう、過ごそうじゃありませんか。よろしくね。
	72	高齢になってこんなにも良くしていただいている橋本市に感謝しています。身体の続く限り自分の出来る事に参加させていただきたく思います。有難うございます。
	73	私は、子供が小学校に入ってから働き出した。自営業なので余りあてはまらないが、自分自身としては能力に応じて働けたと思っている。本人の頑張り次第と思う。
	74	視力が右0.002、左0.3であるがメガネが合わないので見えるところのみ書いた。私は86才、高齢者である。大変困った申し訳ない。今の人は山登りに似ている。登れば登るほど息切れがする。
	75	自分自身が努力したり体験することによって、資質を高め男女を問わず協力して住みやすい社会にしていってほしい。
	76	大半の女性が将来、家庭に入らなければならないと思い、昇進・昇任に消極的な姿勢がある限り、男女共同参画に対する意識は、関係者の皆様が考えられている以上に低いと感じます。もっと女性が昇進・昇任に意欲がない限り（家庭の理解も含む）向上しない。
	77	男、女関係のない市独自の福祉の充実。
	78	男や女という区分ではなく、人間として、個人として自立できる環境づくり、社会のしくみが必要。一人でも生きていける人間の形成が重要。
	79	男女問わずいきいきと生きる、そういう人はそういう事に対して必要な事ができている。ようはその人の人間力。
	80	年金生活者で薬代が高く、生活費に相当負担となっている。今後増々不安。
	ワーカ ライフ バランス	81
82		ハコ物政策には反対します（センターの建設とか）。無意味だと思いますので。0才児の保育園保育の充実をされたらどうでしょうか。公立幼稚園の保育時間を延長（短かすぎるので、一般並みに）されたら。
83		ますます少子化が進み、結婚しない男女が増えるのじゃないかな…。
84		まだ今の社会では子育てはお母さんの仕事の様になっていますが、子供達のためにお父さんももっとかかわっていける様なサポート体制が必要だと思います。
85		育児や教育の無料化を求めます。海外では大学までの授業料フリーなど進んでいます。医療においても十分な支援があるので、将来安心できますが、日本は不安です。不透明な納税など市民の理解を得られないと思います。
86		家庭内で共働きも多いのに、やっぱり女性は男性と同じ立場で生活できないのが現実です。最近、女性にとっての社会的ストレスも多く、男性には理解できない病気も沢山存在しています。まず、日頃の夫婦仲、お互いの人間性が大切ではないかと考えます。
87		介護休業、育児休業については、企業（経営者）の理解がもっと必要である。
88		今だ女性の家事が多すぎます。
89		仕事を最優先にした企業を中心にした社会から、家族、地域などの暮らしを大切にされた社会に改める。
90		子ども手当などお金をもらえるより、子供を育てながらも仕事を続けられるような環境をつくってほしい。小さい子供達はいろいろ優遇されているが、小学生以上になるとあまりなくなります。学童保育にしても全ての運営が父母というの

大分類	通番	内 容
ワーク・ライフ・バランス		は、仕事をしながらとても大変です。本当にお金がいるのは高校より上の子供がいる家庭です。小さい子供対象の制度ばかりではなく、子供を育てる全ての父母を助けていただきたいです。
	91	子育ての虐待が多い中、ニュースを聞く度に心が痛みます。お互いに家族が愛を持って仲良くして生活してほしい。私の今までの時代は、両親と一緒に生活して無条件で両親に仕え、上には従ってきました。今は別居の家庭で自分中心の家庭で、そのひずみが子供を育てるのに悪影響を及ぼしていると思います。
	92	子供がいる事で、働ける時間が限られ就職しづらい事、まだまだ理解がない会社が多い事、子供を預ける保育所が少ない事に今悩んでいます。女性でも働きやすく子供がいてもきちんと働ける社会にしてほしい。
	93	私が産休で休んでいた時、主人も同じように産休など取る事が出来たら良かったのですが、現実はなかなか取れないのが現状です。
	94	私の周囲では、女性も仕事を持ち、子育てをしながら社会で活躍されている方は多くいます。職場での理解も随分改善されているようですが、子どもが犠牲になっているとよく聞きます。物理的な事ではなく、精神面で充実しないようで、思春期になって「母親の愛情が足りなかった」等と評価されています。やはり、おむつはずれの時期（3才～5才）くらいまでは育児に専念すべきという考え方があっていいのではと思います。育児休業を3年～5年に、その間の所得の保証などがあれば男性も無理しなくてすむと思います。「しっかり子育てをして、必ず復職できる」が理想です。また橋本市内には求人が少なく、大阪に出ないといけない現実があります。復職後のサポートとして駅前の充実・整備（ルーパー、駐車場、保育所、賃貸等）があれば若い人は助かります。住むことに対して魅力的な町になると思います。
	95	就業規則が周知徹底されず、年次有休休暇さえ満足に取得できないのが現実であり、育児、介護にいたっては、まだまだ取得率は低いように思われます。行政による更なる啓発活動を今後とも期待致します。
	96	出産後、育児休暇が1年しかない民間企業に正社員として勤務しています。育児休暇終了後、すぐに子供を預けて働き続けたいと思います。負担の少ない額で子供を預けられる施設が充実していただきたいと思います。
	97	女性が出産・子育て中であっても、働きに行けるよう、社会のサポート（保育施設の充実、男性の職場での理解）が、今以上に進んでいくとうれしい。
	98	上記のことは、皆様わかっておられることと思いますが現実には、やはり「家庭での出来事」はなるべく自分達で考えて、他の方々に迷惑がかからないようにしようと思っているのではないのでしょうか。私も、若くして育児（2人）と親の介護を同時に経験しましたが本当に大変でした。しかし、よく考えてみれば3人共、私が看なければ私を必要としていると…。夜、昼ありませんでしたが、広い心で明るい気持ちで毎日を過しました。下向きな気持ちや、つらいんだとか困ったと思う前に今が長い人生で私の耐える時、ためされているんだと前向きな方向へ解釈しました。良い経験をさせてもらったと今では思います。たとえば時間の有効利用とか、日常で緩急を付けた生活をするとかなど良い面もあります。だから啓発する際は、まず何事も落ち着いて考えてから行動すること（今は何を一番に優先すれば良いか？）生活していく上でなど、指導されるとよいでしょう。短絡的にならず、他のせいにならないでやはり、大人の行動を取るようになって。乱筆、乱文お許しください。
	99	制度の周知、利用のしやすい環境を作って欲しい。
	100	戦前生まれの私達は、男性は仕事、女性はハウスキーパー的な生活を送って来ましたが、老夫婦だけの生活になるとどちらかが（特に女性）が病気或いは故障した時、日常生活が円滑に出来るよう、食事・掃除・洗濯・お金の管理等、お互いお教え合う事が必要だと思います。
	101	難しいです。こんな制度があった事を知らなかったのですが、ある程度取り入れれば良いと思いますが、全部が全部取り入れると、めちゃくちゃになりそうでこわいです！
102	保育サービスや学童保育の充実をもっと行っていかないと、女性の社会復帰はかなり難しいと思います。	

大分類	通番	内 容
ワーク・ライフ・バランス	103	農業では、男性、女性共に働くことが多いし、家計的にも大変なので、いろいろな事にも参加出来ないし時間もない。
	104	保育・幼稚園児が発熱等しても、看てもらえるサポートがほしい。就業中に早退されると、しんどい職場もあるはず。
	105	保育園に入りたいのに（今すぐ仕事をしないといけない人）、仕事をしている、と適当にどこかで書いてもらい、調べもせず受け入れる市はおかしい。困っている人は、家族の協力もしてもらえない場合、どうしたら良いのでしょうか？市民に疑問をもたせることは、おかしいのでは？
	106	問11で4を選ばなかった理由は、育児休暇が充実していない現状では、5がまだベストであると考えたからです。出産後の女性が、ゆっくりと授乳の時間も持てず、仕事に精を出すことが“男女平等”では、ますます少子化が進むのではないかと思います。就労の問題は、地方自治体だけで改革出来るものではありませんが、例えば家庭においても、男女で上手に家事分担をなさっているご家庭を広報で紹介するなど、あるいは、このような育児休業のモデルがありますとお知らせをするなどして広く市民にアピールすることも1つの方法かと思えます。
参画	107	個人個人は平等の考えを持っていても、社会の慣習が変わらない限りなかなか難しいと思います。女のくせにという考えが女性の中にもあり、もっと政治や役所、企業のトップに女性を起用して力を発揮して頂ければ、だんだん浸透してくるのかなと思います。
	108	①市役所（橋本）で女性の役職者への登用（以前から指摘されているにもかかわらず、仲々目に見える前進がない）。②職場での保育所設置を進める（市民病院には設置されているようですが？）③地域自治会など住民団体の会長にもっと女性が居って然るべき（女性も逃げないように、好条件のものだけを主張するのは片手落ちだと思います）。①②は特に市役所が卒先してやって下さい。
	109	まず国が元気になり、それぞれの家計が豊かになれば、男の人は男らしく、女の人は育児家庭を守る、そんな国になると思います。生活の為に女の人でも働かなくてはならない様な、今の世の中だと思いますので、家庭内では余計にお互い夫婦、親子、みんな仲良く自分達に出来る事から始めたいと思っています。それぞれの良い所さがしから始めます。
	110	まだまだ橋本はこの面では遅れていると思います。
	111	何事に於いても透明感のある行政作りにしてほしい。また、積極性のある市民作りに橋本市が立ち上げてほしい。
	112	議員、町内会役員等々女性の参加が非常に少ない。町内会役員選挙においても夫婦家庭において女性の立候補は皆無。男性中心の家庭を改める取組が必要。
	113	共同参画社会というと聞こえは良いが、女性が働きたくないのに働かなければ生活が苦しいので、仕方がないという社会もおかしい。特に小さい子供の居る家庭では最近、幼児の頃から保育園等で預かってくれるが、私にも孫が出来て思うのは、小さい頃は母親がいつも一緒にいる方が良いと思う。
	114	橋本は空気もいいし、水もおいしいと聞いて引っ越して来ましたが、仕事は無いしローンは残っているし、もっともっと仕事をしたい人もたくさんいると思いますし（生活の為に）、年が行き過ぎとか、年が取ってもいくらでも出来る仕事があると思うし、すぐ年で不合格にしてしまう。これでは生活に困って夫婦生活もうまく行くはずがないと思う。それとも公務員だけが生活する世の中にして行くつもりですか？
	115	橋本市にも女性の市長が生れると良い。40才～60才まで。少しくライです。明るい市に。
	116	橋本市は、男女共同参画以前の問題として、古い因習にとらわれた年配者の人材に、いつまでも役目を与えている。
117	橋本市役所でもそうだと思いますが、私の職場でも管理職に占める女性の割合が少なすぎます。職場での男女平等が広まれば、自然と社会全体の変な差別がなくなるのではないのでしょうか。	

大分類	通番	内 容
参画	118	<p>既婚子供あり女性の意見です（求められている意見と相違してるかもです）。性別で起きている具体的な問題事例を把握していれば意見しやすいのですが…。尊重されいきいきと生きるとは？私には具体的にわかりません。自分の考え次第でそう思えたり、思えなかったりなのではないかと思う。家庭内では、理解のあるパートナーであれば夫婦間で役割分担し、お準いを認め尊重し合えるでしょうし、自分の時間を持つ機会も増える。しかし、物理的に協力が無理だったり、理解がなかったりで仕事や自分の時間を持つどころか、育児だけでも大他な女性は沢山いると思います。結婚前に10年程OLをしていましたが、結婚を機に退職。山あり谷ありながらも公私ともに充実した10年間でした。出産後はそれなりに子供が大きくなるまで子育てや家事は、今やるべき仕事と思って楽しくやっています。性差別を感じたかな？はOL時代（20年前）。大きな企業ということもあり、女性は「所詮腰掛！」扱いだだったので。しかし20代前半の自分自身も、当時はそう諦めていたかも。今時は、バリバリ仕事している女性はたくさんいるし、本人の努力次第で尊重されることは、男女差でないのでは？受け身ではなく、やりがいを持つには自分からのアピールと努力が必要。それから経験を重ね。平等を求めるのならば、女性高ると甘えてはいけないと思う。しかし働きたい女性、働かなければならない女性に産後と子育て（&教育）が一番の障害要因。後者は特に本人に辛い負担を課せられる。公共の支援が充実していれば、パートナーの協力が期待できなくても仕事を持ってやすいはず。その前につける仕事があるかどうかですが…。乳児を涙ながらに保育所に預け、職場復帰したと知人から聞きました。休めない職場の環境の厳しさを感じました。仕事に就けてもほんのしばらくの間のわが子の育児も難しいのですね。子供がいるのでパート勤務をしている知人が、フルタイムで働く女性に「昼までの仕事で気楽やな！」と嫌みを言われるそうです。言う人の心情が理解できません。男女どころか女性間でも差別があるみたいですね。何をもち性別関係なく豊かな社会と感じられるか？男女の大きな違いは、出産できるか母乳が出るか。言うのは簡単ですが、結婚・出産・育児・離婚、母子父子家庭、病気、介護など条件に関係なく安定的な生活ができる、雇用とバックアップも充実した社会であれば理想的ですね。この経済状況ですが↓。男&女個人の多種多様な条件に対応できるバックアップ体制が必要。生き方の選択肢も増えるはず。出産率も増える？」根本的に、性別関係なく人として自分自身が誇りを持てるか持てないかだと私は思います。それから自分に余裕が持てなきゃ、他人を尊重することは難しい。払った税金が、安心生活の保険の掛け金だと思いたい。（余談）</p>
	119	<p>橋本市は大阪へ勤める人が多く、街には活性が少なくなっている気がする。急には無理だが駅前再開発や国道事業の促進等で街も活性化を図ると共に、魅力ある街作りを目指して頂きたい。それにより若い世代も橋本市に腰を据えて住めるようになり活性化するのではないのでしょうか？現状では雇用も少なく魅力の少ない住むだけの街に思える。</p>
	120	<p>経済的に苦しくなければ仕事に行かず、家庭にいたい女性はまわりにたくさんいます。女性が働きに出ることばかり大切に言われるのは、どうかと思います。アンケートが無作為に選んでいると書いていますが、年に一回ぐらいは送られてきます。家族や友人には全たく来ていないのですが、本当に無作為に選んでいるのでしょうか？</p>
	121	<p>仕事をする機会の提供。案内等の情報の提供。職場の意識の問題だと思います。</p>
	122	<p>子育てや家事などを担当しながら仕事を持っている女性が増加し、その権利が保護されつつあるのは誠に喜ばしいことである。しかし、何年か前（具体的には忘却）から、専業主婦に対する税制度や手当での優遇制度が無くなったことに憤りを感じている。専業主婦は何も好き好んで専業をしているわけではない。条件等が合わずに仕事継続を断念しているケースも多い。働く女性が多いとはいえ、収入のない専業主婦に対する手当等も以前のように考えてほしいと思う。これでは全ての女性に仕事を持っているのが当然としたような体制であり、男性の給料一本でやっている家庭はたまったものではない。</p>
123	<p>市議会議員、審議会等の半数は女性とする。</p>	

大分類	通番	内 容
参画	124	市役所に女性が働きやすく活動しやすい環境づくりを育成し、支援する総合的な女性専門の「女性対策課」又は「女性対策室」を設けるべきだと思う。
	125	私は、他市から来ましたが、一番最初に思ったのが、地元の人とは他者を受け入れにくい風習の様に感じました。ですから自分の意見を言わずに来ましたが、少しずつ自分から地域の解け合う様、入っていきました。祭りや行事等を参加し易い様にまずは町内会から入っては。
	126	社会では家庭でも男女が助け合い女性の社会的地位も上がって来たと思います。私の場合まわりに気を使いすぎ体調をくずし仕事も止め何とか地域、家族に助けられ子供達も成人しましたが、今も調子が悪く半分は主人に家の事もしてもらっています。子供達ですが職場によっては休みもなかなかとれないし、正社員も少ないので生活も子育ても大変なようです。生活と仕事を取れば結婚はむずかしい男女共同参画の前に結婚はしても生活していける正社員が多い雇用が必要だと思います。
	127	社会全体が、女性の就労についてもっと考えるべき。
	128	社長等力の有る者が相互理解をするよう進めた方がよいと思う。現実には力の有る者が一方的に思う。その人にもよると思うが！！
	129	若い人が希望が持てる市政を希望する。橋本市に多くの企業を招致し、雇用創出すれば税収入も増大し、市民の暮らしも豊かになると思う。多くの税金を使い実施されたアンケートなので、市長様も必ず目を通し民意を汲みとり今後の市政に生かしてほしい。
	130	制度も徐々に充実されて来ていますが、現実にはそれを利用出来る環境が整っていないのではないかと思います。職場等では学習と実践が行なわれつつはあっても、家庭での意識が高くなってはいないし、特に高齢者ほど古い考え方が残っているのが実状だと思っています。職場だけでなく、地域社会の中での周知が必要なのではないかなと感じます。
	131	他の地域から移り住む人に対して、主にメンタル面で受け入れる体制づくりが必要だと思います。この土地の出身者ではわからない人間関係での問題があるようです。
	132	男女の意識調査等よりも、何ができる人が橋本市内に住んでいるのか、調査すべきではないかと考える。色々な分野の人材を把握できれば、橋本市の経済的な発展にもつながるのであろうし、同じ事を目指す中では男女はあまり問題ではない。むしろ年齢や経験値が問われる事が多くなる。後は本人の資質の問題。意識改革は困難と考える。
	133	男女共に活躍できる場をもっと増やす。労働条件をよくする。
	134	地域での女性リーダーはまだまだ少ない。議会議員や各町村や役員は男性がほとんどで女性は言われたまま動く状態である。ボランティア的な仕事は女性にという状態である。男性もしていないとは言わないが数が少なく実際指示にしたがって動いているのは大半女性である。
	135	東証一部上場の大企業と世間では言われる会社に勤務しているが、(日経ウーマンに女性が働きやすい職場ランキング上位にもなったことがあるが)結婚を機に辞めてしまう女性がほとんど。真に男女共同参画社会を実現するには、国全体の問題として真剣に政府が取り組んでいくべき。大企業の世間的には優遇されている社員ですら取りづらいのだから、中小企業勤務の方はもっと取りづらいのではないかと思います。もっといろいろなサービスを充実させるべきだと思う。
	136	働らく保障をすること。将来像を持てる収入暢の保証が必要。
	137	特に橋本市は、女性の管理職が少ないと思う。各種団体のリーダー・公共機関への管理職等への登用、女性の知識を生かした環境作りを、積極的に取り組む必要がある。以上。
	138	老若男女を問わず、地域活動(公民館活動や集会所でのサロン会への参加)の積極的な参加が必要と思う。奉仕活動(道打ちや草刈り)や集会所での月2回のサロン会への参加によって、生きていることの喜びを感じる事も必要に思う。老人だけでなく、若い人も地元での地域への参加に積極的になれば、おのずと男女共同参画が推進できると思う。